

第18回 全日本ハインシアソフトボール大会開催実施要項

- 1 主 催 公益財団法人 日本ソフトボール協会
- 2 主 管 茨城県ソフトボール協会 桜川市ソフトボール協会
- 3 後 援 茨城県、茨城県教育委員会、(公財)茨城県スポーツ協会、桜川市
桜川市教育委員会、桜川市スポーツ協会、茨城新聞社、茨城放送
- 4 協 賛 内外ゴム株式会社、ナガセケンコー株式会社
- 5 会 期 令和5年9月22日(金)～24日(日)
- 6 会 場 桜川市総合運動公園(A・B・C・D) 住所:桜川市岩瀬2685-14 0296-75-6600
桜川市真壁運動場(E・F・G・H) 住所:桜川市真壁町減法寺43-1
0296-54-0406
- 7 参加チーム数 都道府県代表47チーム+開催県推薦1チームの合計48チーム
- 8 参加資格 (1) 令和5年度(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて加盟登録されたハインシア
チームに限る。
(2) 所属長が身体・人物ともに適当と認めた者。
- 9 出場資格 (1) 本大会に出場するチーム及び選手は、所定の予選または、推薦を経て出場権を得た
チーム及び選手に限る。
(2) チーム編成は、最終予選終了時まで(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中
から編成すること。なお、本大会参加申込み以後のメンバー変更は認めない。
(3) チーム編成は、次のとおりとする。
監督1名、コーチ2名、スコアラー1名、トレーナー1名、選手25名以内。
ただし、監督、コーチ、スコアラー、が選手を兼ねる場合は選手登録しなければならない。
※ 通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める。
※ スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
※ トレーナーは選手の健康管理ができる者とする。
※ 監督・コーチの中で次の①～③のいずれかの資格を有する者がいること。監督・
コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行に
なり得る者がいなければならない)。
※ 指導者資格保持者は試合中、ベンチに内にいなければならない。
※ 試合開始前に本人確認を行うため、指導者登録証と身分証明書を携帯すること。
① 公認コーチ1～4(旧資格名:公認ソフトボール指導員・上級指導員・公認ソフト
ボールコーチ・ソフトボール上級コーチ)
② ソフトボールスタートコーチ
③ 公認準指導員
- 10 申込方法 出場資格を得たチームは、別紙の関係用紙に必要事項を記載し、関係の認印を受け、8月
29日(水)、までに到着するよう下記宛に申し込むこと。
(1) 日本ソフトボール協会事務局
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人 日本ソフトボール協会 宛
※ 日本協会へは参加申込書のコピーのみ(押印のある用紙とプログラム掲載用選手名
簿)送付。 原本は(2)の送付先に送付すること。
※ 日本協会へ参加申込書を送付する際は所属支部協会が保存する登録名簿(B表)
と参加申込書の照合確認を受け、登録名簿(B表)の写しも同封し送付すること。
ただし、日本協会システム登録を行っているチームについては、登録名簿の送付は
不要とする。
※ 日ソ協会への参加申込書を送付する際は指導者資格登録証のコピーなど資格保

有を証する書類のコピーを添付すること。

(2) 茨城県ソフトボール協会事務局

〒 300-0009 茨城県土浦市中都町1-5435-5

茨城県ソフトボール協会 高橋 義道 宛

電話 029-831-8365 (Fax兼用) 携帯 090-8582-5933

※ 参加申込書・参加料振込通知書のコピーを同封。

※ プログラム掲載用名簿と参加申込書(押印不要)をセットで下記宛にデータで送付

E-mail touroku@ibarakisoftball.jp 瀬谷事務局長まで

プログラム掲載用名簿データ名は【都道府県名・チーム名】で送信

プロ掲載名簿、参加申込書は茨城県HPの大会情報⇒全国大会

⇒第18回全日本ハイシニアソフトボール大会からダウンロードし報告。

11 参加料 1チーム ¥50,000円 (チームによる銀行振り込み、振込料負担をお願いします)

銀行名	常陽銀行 下市支店
口座番号	普通 6291387
名義人	茨城県ソフトボール協会会長 大久保進司 (オオクボ シンジ)

12 競技規則 2023年度オフィシャルソフトボール・ルールによる。

13 試合球 (公財) 日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球 (ダイワマルエス) とし、主催者が準備する。

14 試合方法 トーナメント方式による。すべての試合にサスペンデットゲームを採用する。

1回戦から準決勝までは、90分を過ぎて新しいイニングには入らない。制限時間経過後同点の場合は、次のイニングよりタイブレークにより試合を続ける。ただし、タイブレークは2イニング終了してもなお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。得点差コールドゲームは採用しない。決勝戦は、時間制限を設けず、3回15点、4回10点、5回以降7点以上の差がついた場合は、コールドゲームとする。

15 表彰 (1) 優勝チームに、表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する。

(2) 準優勝チームには、表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する。

(3) 3位チームには、表彰状、3位メダルを授与する。

(4) 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする。

(5) 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する。

16 費用 出場チームの旅費、滞在費はすべてチームの負担とする。

17 組合せ抽選 令和5年8月12日(土)14時より、桜川市真壁運動場会議室に於いて主管者立会いの上、公開代理抽選によって決定する。

18 監督会議 令和5年9月21日(木)13時より、桜川市総合運動公園体育館に於いて開催する。
(茨城県桜川市岩瀬2685-14 TEL0296-75-6600)

各チームの監督はユニホーム着用で出席すること。

体育館土足厳禁のため、各自(室内シューズと下足袋)を必ず持参すること。

19 審判・記録会議 令和5年9月21日(木)14時より、桜川市総合運動公園体育館に於いて開催する。

20 開会式 令和5年9月21日(木)15時より 桜川市総合運動公園多目的広場にて開催する。
(茨城県における新型コロナウイルス感染拡大のときは、実施しない。)

表彰・閉会式 準決勝後に「3位表彰」を、決勝戦後に「1・2位表彰」・閉会式を当該球場にて開催する。

21 傷害 大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急の処置を行うとともに、(公財)日本ソフトボール協会が、加入する行事参加者保険(死亡・後遺障害500万円・入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う。参加者は、全員健康保険証を持参すること。

22 その他 (1) 出場チームは必ず監督(引率責任者がいる場合は引率責任者)によって引率され、監督(引率責任者)は選手の全ての行動に対し責任を負うものとする。

- (2) 開会式は監督、コーチ、プレイヤー全員が参加すること。9名以上(試合が成立する人数)の参加ができないチームは原則として棄権とみなす。
但し、新型コロナウイルス感染症の影響により全員が参加できない場合は、最小人数として5名は参加すること。なお、5名未満の場合は棄権とみなす。
- (3) 全日本大会で棄権したチームの取扱いについては以下の通りとする。
 棄権チームに対する処置:当該年度及び次年度の公式試合の出場停止
 ※ 組合せ抽選終了後の出場辞退も、大会期間中の棄権とみなし、上記と同様の処置とする
 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響による棄権については上記処置は適用しない。
 棄権チームに対する処置は日本協会倫理委員会で審査し日本協会理事会で決定する。
- (4) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (5) 宿泊及び昼食については別紙の通り幹旋するので、別紙申込書により、8月9日(水)までに下記まで申し込むこと。

〒310-0026 茨城県水戸市泉町2-2-33(水戸市泉町ビル)	
(株) 名鉄観光水戸支店	(担当: 近藤)
TEL 029-221-4528	FAX: 029-221-4510

- (6) 宿泊の幹旋を要しないチームも宿泊先及びその所在地、電話番号等を大会事務局へ連絡すること。
- (7) ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
- (8) 本大会の試合の一部を動画配信することもありますので予めご了承下さい。
- (9) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。
- (10) 申込書等の様式データが必要な場合は茨城県ソフトボール協会ホームページからダウンロードして活用してください。

【 本大会の問い合わせ 】

〒 300-0009 茨城県土浦市中都町1-5435-5
茨城県ソフトボール協会 理事長 高橋 義道
携帯 090-8582-5933
Eメール yoshimichi1948@gmail.com

茨城県ソフトボール協会 事務局長 瀬谷 修
携帯 090-2400-8331
Eメール: ibarakisoft2022@outlook.jp